

日本服薬支援研究会

# 第5回 簡易懸濁法 Web 実技セミナー

## 簡易懸濁法の 正しい知識と正しい手技を 身につけよう！

**開催日時** 2022年5月22日（日）10:00～15:30（60分の休憩を含む）

**開催形式** ZOOM Meetingを用いたLIVE配信

\* 事前参加申し込みが必要となります。

**参加申込** 以下のURL もしくは右記のQRコードよりお申込み下さい。

申込期限 2022年5月7日 定員 40名（先着順）

\* 第1回～第4回のWeb実技セミナーと同一内容となっています。

\* プロジェクターや大型モニター等を用いて、複数人でご参加いただくことは出来ません。お一人様ずつお申込みください。

<https://fukuyaku-event20220522.peatix.com/>



**参加費** 会員 6,000円／JHOP会員 8,500円／非会員 11,000円

\* キャンセルによる参加費の返金は出来ませんのでご了承ください。

\* 非会員の方で、参加にあたり、研究会に入会（入会費5,000円）し、会員としての参加をご希望される方は、事前に入会承認を受ける必要があります。承認まで数週間かかりますので、お早目にご入会ください。会員として承認されていない場合は、非会員としての参加扱いとなりますので、ご注意ください。

\* 参加費には、資料代、材料代（実習薬品、チューブなど）、郵送料等が含まれます。

**認定単位** 日本服薬支援研究会/簡易懸濁法認定制度（2単位）

日本老年薬学会認定制度「実技実習等：11-D 簡易懸濁法」

（日本老年薬学会へのご自身による申請が必要です）

**お問合せ先** 原則、メールにてお問合せください。

近藤（社会福祉法人東京有隣会 有隣病院 薬剤科）

E-mail: yurinmit@jcom.home.ne.jp

# 第5回 簡易懸濁法 Web 実技セミナー

簡易懸濁法の正しい知識と正しい手技を身につけよう！

## プログラム

- 9:30 会場
- 10:00 開会・講師紹介
- 10:05 講義「簡易懸濁法の基本と製剤学」  
倉田なおみ先生（昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門 客員教授・  
臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授）
- 10:50 実技講習 A ブレイクアウトルームにて  
1ルーム10名（指導薬剤師1名＋認定薬剤師1名＋受講生8名）で実施
- 12:15 昼食・休憩
- 13:15 実技講習 B ブレイクアウトルームにて  
1ルーム10名（指導薬剤師1名＋認定薬剤師1名＋受講生8名）で実施
- 14:30 講義「実技セミナー終了後の解説」  
倉田なおみ先生
- 15:15 質疑応答  
倉田なおみ先生
- 15:30 閉会・解散

## 注意事項

- \* 実際の医薬品を用いた実習となります。参加申込完了後、使用する医薬品等のご指定の住所へ郵送いたします。お取り扱いには十分に注意いただき、各自の責任で廃棄ください。
- \* お一人ずつ手元を確認しながら実習を進めますので、1人1台のPC、カメラ・マイク・イヤホン（ハウリング防止のため）をご用意ください。
- \* セミナーの様子の画面キャプチャー機能による録画やスクリーンショットによる写真の撮影はご遠慮ください（実習時にご自身で行った崩壊懸濁状況の撮影などは構いません）。
- \* 簡易懸濁法認定薬剤師要件の実技セミナー1回分（2単位）の取得が可能です。日病薬・研修センターなどの単位シール配布はありません。日本老年薬学会認定制度「実技実習等：11-D 簡易懸濁法」の認定は、実技セミナー終了後にお送りする参加証で、参加者が申請して下さい。
- \* 途中参加・途中退出された場合、いかなる理由でも実技セミナー1回分（2単位）の単位は発行されません。
- \* Web環境はできる限り有線でのご対応をお勧めします。

## 事前準備

- \* 実技セミナーでは、以下の物品等を使用いたします。事前にご準備をお願いいたします。
- 温度計（可能であれば。お湯の温度の確認に使用します）
- 攪拌棒（割り箸などで結構です）
- ペンチ（無ければ、錠剤に亀裂を入れられもの）
- お水（水道水やペットボトルのお水など）
- 計量カップ（お湯200mLが量れて、全量400mL以上入るもの）
- 熱湯（約100°Cのお湯を使用します。ポット、ケトル、やかん等で事前に沸かして下さい）
- 廃液入れ（懸濁液のチューブ通過後の回収に使用します）